

町田市議会議員(議長)・良識ある保守主義を目指す

# 吉田つとむ

納税者主権の政治・リニア新幹線



町田市議会  
〒194-8520  
東京都町田市  
森野 2-2-22  
☎042-724-2171  
2期連続トップ当選

## 微力な国会議員の存在価値

小田急相模原線唐木田駅から、JR横浜線相模原駅を經由してJR相模線上溝駅に至る路線の延長を求めるのが、小田急多摩線延伸を促進する議員連盟です。その創立以来、先頭に立って運動してきたのは、故久保田義則議員(元議長)でした。今回、事務局を担ってきた中村昌治市議会議員(元議長)が2代目の会長に就任されました。

その総会の来賓挨拶において、気になる発言が目立ちました。「自身を微力ながら・・・」という言葉です。特にこの言葉が国会議員から出た場合は、与党議員では新人であっても微力では存在価値がありません。国の建設資金を確保するか、採算性に疑念があればそれを払しょくする手はずを取れるとか、そうしたことを力強く主張し、地方議員を引っ張るのが国会議員の存在価値でしょう。挨拶がうまいだけでは、何の足しにもなりません。

私は、連動する2017年開通見込みのリニア中央新幹線橋本駅の施設建設促進のために、町田市が事前に資金提供をするように議会で主張している旨を話しました。あわせて、行政からは歓迎されていないことも付け加えました。出席者の一部(相模原市側の出席者)から大歓迎されました。



その予定路線を訪ねた時の現地写真

## 遺族会総代会の挨拶要旨

第38回町田市戦没者遺族会総代会に出席しました。会は、久保田泰史会長の挨拶ではじまりましたが、その中で町田市関係では、市の補助が減額になっていること、それは会員数の減少に応じて減額されたので、年々苦しくなる状況が説明されました。入場の際に、予算案書もいただいたので、それがよくわかりました。さまざまに支出が減額された内容になっていましたが、活動交通費などの補助は欠かせないものだと思います。

来賓の高橋副市長はそのこと(予算減額)に触れずじまいでした。そこで、私は最近出席した他の団体の例を挙げ、「その会でも減額になっていましたが、ところがそうした話が出る前に、町田市の関係者は引き揚げてしまいました。

今回は会長の挨拶にその予算減額の話が出たところを副市長が直接聞いたわけですから、その受け止め方は大きく違ってくるでしょう。町田市はプロサッカーのJ1化のためには、施設拡大で50-60億円と言う予算付を決定していますが、他では減額になっている例が多くなっています。議会はそうした事態に対して、慎重に進めることを求めています」と言う趣旨を説明しました。



掲載写真は町田市戦没者追悼式(平成28年)

無所属で活動・市議会は保守連合 **市議会議長として、休まず執務中**

HP <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>



QRコードで  
メール送信が  
できます

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ(市議会議員)

町田市議会議員(議長)・良識ある保守主義を目指す

# 吉田つとむ

市議会議長として、連日活動中



インターン生を募集中



携帯QRコード  
でブログ閲覧

## 研修レポート②宇都木 彩名

本日は始めに、吉田議員の仕事場(議長室)を訪れましたが、入室するのに多少躊躇してしまうくらい、とても立派なお部屋でした。

そこで吉田議員から、本日の研修内容の説明を受け、「町田市議会だより」をいただきました。「町田市議会だより」には会議の報告や一般質問等が掲載されており、読み進めていくと、町田市の直面している問題や対応の方針を理解することができました。

その他にも、吉田議員が来賓者として出席された武相マラソン大会についての地元紙の「武相新聞」の記事をいただきました。こちらの記事には歓迎あいさつを述べる吉田議員が掲載されており、市議会議長として行う活動の多様性に驚かされました。

これらの記事を拝見し、町田市の様々な問題、その解決に取り組む議員の多忙な日々や活動のあらましを理解することができました。また、町田市民の私でも知らなかった問題が多くあり、議員の方々は市民ひとりひとりに対して忠実に問題解決に取り組んでいるのだと実感しました。

私も町田市の現状を知るために、勉強したいと思いました。

初日より宇都木さんは緊張した感じでした



津田塾大1年生 宇都木彩名(第39期生)

## 総務視察報告：久留米市

私が所属する総務常任委員会の視察において、福岡県久留米市を訪ねました。その久留米市は文化・伝統では餅(かすり)の産業が発展しており、一時は衰退したが、新たな観点で見直されるでしょう。食文化では、ラーメンは博多にあらざ久留米が豚骨ラーメンの発祥であり、まだまだ、全国ブランドにアップできる可能性があります。焼き鳥を食べることが好まれ、その対人比消費量が日本一とされますが、B級グルメが一般化した今日、まだまだ対外的に興隆のチャンスはあろうというものです。

医療では、久留米大学が公衆衛生学分野で卓越しており、そのすそ野が広がればそれまた全国から人を集めることができるのではないのでしょうか。

話が後になりましたが、久留米と言えば、ゴム産業の街、世界トップブランドのブリジストンの発祥の地であり、今も基幹工場として現存しています。さらには、ズック(スニーカー)の名門企業があり、そのトップブランドへの復活は可能なことだろうと思います。走ることをはじめとするスポーツに縁が深い事業が起きておかしくないと思います。

翻って、久留米市は観光資源が乏しい都市と言う説明を受けましたが、久留米で取り組まれた<久留米まち旅博覧会>と言う着地体験型観光の施策は、町田にも比定すべき事柄が多いと思いました。



吉田つとむは右端にいます

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ この印刷物は、政務活動費を一切使用していません。自前の費用で発行するものです。

Mail : yoshidaben@gmail.com mobile: yoshidaben@docomo.ne.jp (モバイルのみ接続)